公益社団法人 日本易学連合会

令和 7 年度 事業計画

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

当会は昭和 3 年 4 月 2 日に「社団法人 大日本陰陽会」を設立許可（民法第 34 条 水野錬太郎文部大臣）され、昭和 17 年「社団法人 大日本易道会」と改称し、昭和 24 年「社団法人 全日本易道学会」と改称の後、昭和 33 年 4 月 22 日に定款の一部変更とともに「社団法人 日本易学連合会」に改称するという経緯をもち、今年で社団法人設立から 97 年を迎えました。

平成 25 年 4 月 1 日公益社団法人設立となりました。令和 7 年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会（ボランティア、チャリティ含む）、寄付金増額や当会の認知度向上のほか、易学の発展に資する事業を計画し、活動していきます。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催します。

定款第 2 章／第 4 条及び第 5 条に則り、下記の事業概要（案）を報告します。

1．本部行事の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。本部では総会・慰霊祭・シンポジウム・各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。また、易学とそれに関わる学問の価値の啓発、鑑定士活動全般にわたるコンプライアンスの指導なども目的とします。各種行事等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1．本部　通常総会

① 第 97 回通常総会

期　　日　令和 7 年 5 月 12 日（月）
場　　所　明治記念館　かしわ・あやめの間　東京都港区元赤坂
出 席 者　会員 50 名
内　　容　令和 6 年度事業経過報告、令和 6 年度理事会議案事項報告、令和 6 年度収支計算書承認、令和 6 年度財務諸表承認、監査報告。令和 7 年度事業計画案報告、令和 7 年度予算案報告。

② 令和 7 年度「認定鑑定士章」貸与式　及び「入門課程修了証」授与式

期　　日　令和 7 年 5 月 12 日（月）
場　　所　明治記念館　かしわ・あやめの間　東京都港区元赤坂
内　　容　入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 第 97 回通常総会後の懇親会

期　　日　令和 7 年 5 月 12 日（月）
場　　所　明治記念館　若竹の間　東京都港区元赤坂
出 席 者　会員 30 名
内　　容　会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を深める。

2．本部　先師先哲慰霊祭

① 第 97 回 陰陽道先師先哲慰霊祭

期　　日　令和 7 年 10 月 14 日（火）
場　　所　真言宗豊山派大本山護国寺大本堂　東京都文京区大塚
　　仏式・護国寺　本殿　（貫首含め 15 名の僧侶にて読経）
　　神式・護国寺境内慰霊碑前（相模國一宮・寒川神社　禰宜、権禰宜にて祝詞奏上）
出 席 者　会員・ご遺族列席者合計 50 名
内　　容　全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げ、自らの一年間の行為を省み、会の歴史を学びます。

② 令和 7 年度「認定鑑定士章」貸与式　及び「入門課程修了証」授与式

期　　日　令和 7 年 10 月 14 日（火）
場　　所　真言宗豊山派大本山護国寺桂昌殿　東京都文京区大塚
内　　容　入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 先師先哲慰霊祭時講演会
期　　日　令和7年10月14日（火）
場　　所　真言宗豊山派大本山護国寺大本堂・桂昌殿　東京都文京区大塚
講　　師　未定
演　　題　未定
出 席 者　会員50名
内　　容　今年は寒川神社の神職に講演会を担当して頂きます。

④ 先師先哲慰霊祭後の懇親会
期　　日　令和7年10月14日（火）
場　　所　未定
出 席 者　会員25名
内　　容　法事の精進おとしにあたるのもので、先師先哲の慰霊と感謝を捧げると共に、会員がその志を受け継ぐための再確認の機会とする。

3．本部　シンポジウム
第12回シンポジウム
期　　日　令和7年6月29日（日）
場　　所　立命館大学　大阪いばらきキャンパス（OIC）　B棟　B374　大阪府茨木市岩倉町
講　　師　立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所所長　湯浅邦弘氏
　　立命館大学専門研究員　六車楓氏
演　　題　「夢を語り占いを学ぶ」
出 席 者　会員60名・一般他20名　合計80名（オンライン受講含む）
内　　容　第一部基調講演　白川漢字学から見た神と占い　湯浅邦弘氏、第二部　夢と邪鬼－古代中国の精神社会　六車楓氏、第三部対談　「現代人にとって占いの意義とは何か」

4．本部　焼納祭
第18回認定鑑定士章焼納奉告祭
期　　日　令和7年11月12日（水）
場　　所　相模國一宮・寒川神社拝殿　神奈川県相模原市宮山
対 象 者　認定鑑定士章返納会員
出 席 者　会員（理事含む）10名
内　　容　会員の逝去、退会、雅号変更等により返却された認定鑑定士章（木札）に対し、感謝を込めてお焚き上げを行っています。このように役目を終えた認定鑑定士章は、役員や会員の列席のもと寒川神社拝殿に於いて、認定鑑定士章焼納奉告祭として執り行っています。

5．本部　勉強会
易学関連業界研修会
期　　日　令和7年（月、日にち未定）
場　　所　衆議院第一議員会館　東京都千代田区永田町
講　　師　消費者庁消費者政策課
演　　題　未定
出 席 者　占術団体の役員と当会の役員合計30名
内　　容　消費者庁から職員と、消費者庁（経済産業省）と関係した国会議員を招聘し、現在の日本社会における消費者問題について学び、占術団体との連携を深めるため。

2．支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

各支部では、研修会・講演会・連続講座・講習会等を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。これらの活動は、易学とそれに関わる学問の価値の啓発や、公益法人の鑑定士に相応しい易学に基づく指導力の向上も目的とします。研修会等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1．北海道支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和7年4月20日（日）13時30分～16時30分
場　　所　札幌エルプラザ　北海道札幌市北区

講　　師　松本哲生先生
演　　題　「干支九星」の占い方
出 席 者　会員 13 名・友の会 2 名・一般 5 名　合計 20 名（オンライン受講含む）
内　　容　令和 6 年度事業報告・決算報告、令和 7 年度事業計画・予算案等の報告。干支九星の淵源を、原書～安倍晴明～土御門家～九星方鑑～気学～干支九星と述べていき、実占例を含めた真髄を講義いたします。

② 夏季研修会
期　　日　令和 7 年 7 月 6 日（日）14 時 00 分～16 時 00 分
場　　所　札幌エルプラザ　北海道札幌市北区
講　　師　出口清明先生
演　　題　病占における命卜相の活用法
出 席 者　会員 13 名・友の会 2 名・一般 5 名　合計 20 名（オンライン受講含む）
内　　容　鑑定において、健康や病気に関する相談は少なくありません。やはり漠然とした不安はあるのでしょう。私たちは病気の診断や治療に関する助言はできませんが、易占の観点から読み解けることがあります。その際、命卜相をどのように使い分けたらよいのか、どんなポイントを押さえたらよいのかについて、東洋医学にも詳しい出口先生からご紹介いただきます。

③ 秋季研修会
期　　日　令和 7 年 11 月 9 日（日）14 時 00 分～16 時 00 分
場　　所　札幌エルプラザ　北海道札幌市北区
講　　師　近藤千雄先生
演　　題　周易での卦のパターンによる分析
出 席 者　会員 13 名・友の会 2 名・一般 5 名　合計 20 名（オンライン受講含む）
内　　容　国内国外の情勢を出来る限り卦のパターンで分析して講義いたします。

2. 東京支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和 7 年 4 月 15 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分
場　　所　としま区民センター　東京都豊島区東池袋
講　　師　豊山勝麗先生
演　　題　東洋学術と九星気学による運命判断の基礎
出 席 者　会員 35 名・友の会 3 名・一般他 2 名　合計 40 名（オンライン受講含む）
内　　容　令和 6 年度事業報告・決算報告、令和 7 年度事業計画・予算案等の報告。豊山先生に東洋学術と九星学を応用しながら、現在・過去・未来を予知し、吉運福徳・子孫繁栄・開運を招く方法をお話していただきます。

② 秋季研修会バス日帰り旅行
期　　日　令和 7 年 9 月中旬（日にち未定）
場　　所　足利学校・足利織姫神社　栃木県足利市内
講　　師　未定
演　　題　未定
出 席 者　会員 20 名　合計 20 名
内　　容　足利学校では周易に関する実践的な教育を行い、教育以外での重要な仕事は毎年冬至の日に、翌年の吉凶や運勢を判断すべく易で占う「年筮」を行い、江戸幕府に献上することを習わしとしていました。そこで今回のバス日帰り旅行は「易学」に関連するツアーを企画しました。また、足利学校から徒歩 15 分のところにある足利織姫神社で正式参拝をしていただく予定です。

③ 冬季研修会
期　　日　令和 7 年 11 月下旬（日にち未定）13 時 30 分～16 時 00 分
場　　所　都内公共施設　場所未定
講　　師　マダム飛龍先生
演　　題　手相でわかる！隠れた才能と性格
出 席 者　会員 35 名・友の会 3 名・一般他 2 名　合計 40 名（オンライン受講含む）

内　　容　日易連の名誉会員でありますマダム飛龍先生に手相を通して、まだ気づいていない才能や性格判断方法を教えていただきます。また、手相鑑定を身に付けたい・レベルアップしたい会員の質問を受け付け、質疑応答の時間も設けます。

④ 新春研修会
期　　日　令和8年2月8日（日）13時30分～16時30分
場　　所　神田神社（神田明神）　東京都千代田区外神田
講　　師　未定
演　　題　未定
出 席 者　会員35名・友の会3名・一般他2名　合計40名（オンライン受講含む）
内　　容　令和8年の立春は2月4日だが、その日は平日であり、多くの会員に参加していただきたいので、新春研修会は2月8日に行います。昨年に引き続き、多くの会員の皆様が新年に集う場として新春研修会を企画します。

⑤ 東京支部勉強会
期　　日　令和7年4月より随時開催
場　　所　都内公共施設またはオンライン（ZOOM）
講　　師　未定
演　　題　易学入門、気学入門、手相入門ほか
出 席 者　最小催行人数2名（オンライン受講含む）
内　　容　日易連が公益法人となって以降、新入会員の中には、特定の師匠の元で占術を学んできた会員もいれば、会に入ってから色々と学ぼうと思っている会員もおり、その数が増えてきています。また、会への問い合わせとして「易学を学びたい」という声も少なくありません。318号室での勉強会が廃止された代わりに、新入会員向けの勉強会を実施します。本勉強会の目的は、新入会員が入門課程修了および認定鑑定士章貸与までの期間に、会の中で易学の勉強を深める機会を提供することです。

3. 中部支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和7年6月14日（土）13時30分～16時30分
場　　所　名古屋ウインクあいち（愛知県産業労働センター）　1310号　愛知県名古屋市中村区名駅
講　　師　杉琢美先生
演　　題　「周易」～実占から学ぶ易の判断法～
出 席 者　会員15名・一般他3名　合計18名（オンライン受講含む）
内　　容　令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算案の報告を致します。研修会では、周易の基本となる五行思想と深い関係にある元号や四字熟語の成り立ちの説明をしていただきます。また、失占等の実占から得た卦の説明をより詳しく説明をしていただきます。実例による易占の判断は大変役立つ学びになると思います。

② 秋季研修会
期　　日　令和7年11月22日（土）
場　　所　名古屋ウインクあいち（愛知県産業労働センター）　1310号　愛知県名古屋市中村区名駅
講　　師　玄珠先生
演　　題　「周易」～易占における爻の使い方―犯人は誰だ？！～
出 席 者　会員15名・一般他3名　合計18名（オンライン受講含む）
内　　容　大成卦から成り立つ六十四卦の形象・卦名・卦辞を正しく読み取ることを主に学びます。特に、占断の中でも重要となる爻の使い方に焦点を当てて解説をしていただきます。実占例を取り上げていただき、卦辞・爻辞を基に、爻の種類や意味を理解することで、現在の状態から将来の見込みまで深い判断力をつけることを目的とします。

4. 京滋支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和7年4月20日（日）14時00分～16時00分

場　　所　天龍寺　友雲庵・法堂・大方丈
講　　師　天龍寺　宗務総長・法務部長　小川湫生先生
演　　題　禅について
出 席 者　会員 40 名・一般他 10 名　合計 50 名
内　　容　令和 6 年度事業報告・決算報告、令和 7 年度事業計画・予算案等。研修会では天龍寺　宗務総長・法部部長　小川湫生先生より「禅」についてお話いただき、実際に参加者に禅体験もしていただきます。

② 京滋支部鑑定会
期　　日　令和 7 年 6 月 15 日（日）
場　　所　ゼスト御池
講　　師　京滋支部会員
演　　題　日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者　参加鑑定士 4～8 名（予定）
内　　容　会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

③ 秋季研修会
期　　日　令和 7 年 10 月 26 日（日）
場　　所　京都経済センター（予定）京都府京都市下京区函谷鉾町
講　　師　松村佳扇先生
演　　題　実践命式からの解読法
出 席 者　会員 25 名・一般他 5 名　合計 30 名（オンライン受講含む）
内　　容　四柱推命・気学で観る、実践命式からの解読法について。

④ 京滋支部鑑定会
期　　日　令和 7 年 11 月 16 日（日）
場　　所　ゼスト御池
講　　師　京滋支部会員
演　　題　日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者　参加鑑定士 4～8 名（予定）
内　　容　会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

⑤ 京滋支部鑑定会
期　　日　令和 8 年 2 月 15 日（日）（予定）
場　　所　ゼスト御池
講　　師　京滋支部会員
演　　題　日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者　参加鑑定士 4～8 名（予定）
内　　容　会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

⑥ 京滋支部講習会
期　　日　令和 7 年 5 月～令和 8 年 2 月まで、3 カ月に 1 回予定
場　　所　京滋支部
講　　師　京滋支部会員
演　　題　占術について
出 席 者　会員 10 名 合計 10 名
内　　容　当支部会員の為の講習会を 3 カ月に 1 回開催予定。日本易学連合会の会員としての技量の向上を図る目的で実施。

5. 近畿支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和 7 年 4 月 13 日（日）13 時 00 分～16 時 00 分
場　　所　國民會館　大阪府大阪市中央区大手前
講　　師　出口清明先生
演　　題　『健康鑑定の実践における手相と四柱推命の活用法』
出 席 者　会員 30 名・一般他 20 名　合計 50 名（オンライン受講含む）

内　　容　令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算案等の報告。高齢化社会では病気予防や健康維持に関心が集まります。今回は、手相鑑定で見るべきポイント、身体状態をどのように鑑定するか。四柱推命での命式の五行バランスで見る健康鑑定を気功等の話を交えて二つの占術からの身体状態、疾病予防、食生活上のアドバイス方法等を幅広く解説いただきます。質疑応答の時間も設けて興味深く出口先生の幅広い知見と若さ溢れる盛り上がりのある研修会にしたいと思います。

② 秋季研修会
期　　日　令和7年9月14日（日）13時30分～16時00分
場　　所　國民會館　大阪府大阪市中央区大手前
講　　師　未定
演　　題　未定
出 席 者　会員30名・一般他15名　合計45名（オンライン受講含む）
内　　容　未定

③ ボランティア鑑定会（公社）大阪聴力障害者協会主催　全大阪ろうあ者文化祭
期　　日　令和7年10月26日（日）11時00分～15時00分
場　　所　大阪長居障害者スポーツセンター　大阪府大阪市東住吉区長居公園
主　　催　公益社団法人聴力障害者協会
出 席 者　鑑定士5名・世話役2名　合計7名
内　　容　平成13年から始まり、今年で24年目に入ります。途中、台風やコロナの影響で3回開催できませんでしたが、自分の運勢を聞く機会が少なく手話の方を通じて熱心に質問され鑑定士も短時間で前向きなアドバイスを伝える良い勉強をさせて頂いています。

④ 近畿支部勉強会
期　　日　令和7年4月～（土曜）　10時00分～11時30分
場　　所　大阪市立社会福祉センター　大阪府大阪市天王寺区東高津町
講　　師　未定
演　　題　未定
出 席 者　会員5名・一般他2名　合計7名
内　　容　関西の会員は四柱推命が多く、九星気学について勉強なさる方は少ないです。周易、人相、手相、九星など幅広く学べればと今年も試しに開催する予定です。会員の定着と新入会員を期待します。

⑤ ろうあ大阪新聞（毎月の運勢欄）執筆
期　　日　令和7年4月～
場　　所　（主催）大阪聴力障害者協会
執　　筆　仁井田佳泉参事
内　　容　運勢　金運　健康　ラッキーアイテム
令和2年11月開始、「ろうあ大阪」運勢欄　執筆。読者の年代層が広いですが九星気学を学んでいる鑑定士の方にはよい勉強になります。

6. 山陽支部
① 報告会・春季研修会
期　　日　令和7年5月18日（日）13時00分～16時00分
場　　所　ダイワロイネットホテル姫路　兵庫県姫路市駅前町
講　　師　松村佳扇先生
演　　題　「住まいのコツから改善の手法」
出 席 者　会員10名・オンライン受講者15名　合計25名
内　　容　令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算案等の報告。令和6年秋季研修会での参加者からのリクエストにより運気の良い住まいづくりの実践編を学びます。

② 秋季研修会
期　　日　令和7年11月16日（日）
場　　所　カンファレンス21（福山会議室）　広島県福山市宝町
講　　師　松村佳扇先生

演　　題　天運を知る裏気学の世界
出 席 者　会員 10 名・オンライン受講者 10 名　合計 20 名
内　　容　－生年月日と姓名の数字から破戒命数を知る事で個人の天運を導き出し運命改善の方法を探る－

3. 出版事業部

① 「開運実占手帳」領布
期　　日　令和 7 年 7 月販売開始
内　　容　第 17 回目となる当会監修の手帳領布は、より使いやすく見やすくする工夫を重ね、令和 8 年度版も作成いたします。鑑定に必要な東洋占術と西洋占術の基礎知識を網羅し、令和 8 年度版暦・周易（易経）・断易（五行易）・相学（人相・家相・手相）・気学（方位学）・四柱推命・算命学・姓名判断・奇門遁甲・納音の運勢・十二星座・タロット等、一冊で鑑定及び勉強に役立つ手帳を一般の方にも広く使っていただくことを目的とします。

② 寒川神社発行「さがみ暦」
期　　日　令和 7 年 6 月までに作成
内　　容　当会と関係の深い、相模國一宮・寒川神社が発行する「さがみ暦」の中の運勢欄を担当することにより、易学で使用する学術により導き出される運勢を、寒川神社の「さがみ暦」を通して広く社会に知ってもらう事の一端を担うものです。

③ 「定年時代」運勢欄
期　　日　令和 7 年 1 月～令和 7 年 12 月
場　　所　関東方面（東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城）
執　　筆　朱麗華先生
内　　容　朝日新聞の折り込みに月 2 回届く、アクティブシニア応援紙「定年時代」に記載される運勢欄の執筆を昨年度に引き続き担当いたします。関東方面（東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城）で読者も多く、当会の PR になることを目的とします。

4. 鑑定事業部

① 認定鑑定士取得者による鑑定
期　　日　随時
場　　所　日易連 317 号室
出 席 者　日易連認定鑑定士
内　　容　鑑定希望の申し込みに応じて、本会の認定鑑定士取得者により、日易連 317 号室や電話等にて鑑定する。出張の要望がある場合は、依頼者と協議の上、実費等を別途申し受ける。

② 認定鑑定士取得者による鑑定会
期　　日　未定
場　　所　東京・大阪・京都
出 席 者　認定鑑定士 15 名
内　　容　当会の認定鑑定士取得者が東西で鑑定事業を行う。学術に基づくアドバイスを行うことで、人心の安定、当会の認知度向上に役立つことを目的とする。

③ ボランティア鑑定会「ふれあい耳まつり」
期　　日　令和 8 年 2 月下旬～3 月初旬ころ
場　　所　江戸川区東部区民館　東京都江戸川区中央
主　　催　一般社団法人江戸川聴覚障害支援センター 江戸川ろう者協会
出 席 者　日易連認定鑑定士と会員　10 名参加予定
内　　容　聴覚障害者の方々に対し、手話通訳を交えてのボランティア鑑定会を実施する。

④ ボランティア鑑定会　「耳の日記念文化祭」
期　　日　令和 8 年 2 月下旬～3 月初旬ころ（土日 2 日間開催予定）
場　　所　東京都障害者福祉会館　東京都港区芝
主　　催　公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟

出 席 者　日易連認定鑑定士と会員　10 名参加予定
内　　容　聴覚障害者の方々に対し、手話通訳を交えてのボランティア鑑定会を実施する。

⑤　鑑定会　「第 4 回南北朝フェス」
期　　日　令和 7 年 9 月（日にち未定）（土日 2 日間開催予定）
場　　所　栃木県さくら市
主　　催　第 4 回南北朝フェス実行委員会（株式会社ヒストリンク）
出 席 者　日易連認定鑑定士と会員　10 名参加予定
内　　容　会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

5.　検定事業部

①　周易検定試験
期　　日　令和 7 年 11 月 2 日（日）
場　　所　東京会場・・・都内貸会議室　場所未定
　　関西会場・・・國民会館小ホール　大阪府大阪市中央区大手前
出 席 者　会員 20 名・一般 10 名　合計 30 名
内　　容　周易初級の検定試験を東西の 2 会場にて実施いたします。易学を社会に普及するため、周易本を書店にて販売、検定試験案内等も配布し、認知度及び収益の向上を図ることを目的とします。

②　周易検定試験受験者の為の講習会
期　　日　令和 7 年 10 月 5 日（日）
場　　所　東京会場・・・都内貸会議室　場所未定
　　関西会場・・・國民会館小ホール　大阪府大阪市中央区大手前
出 席 者　会員 20 名・一般 10 名　合計 30 名
内　　容　当会の周易初級テキストを主とした内容で、周易検定試験のための勉強会を東西の 2 会場にて実施いたします。知識向上と試験合格のために分かりやすく解説することを目的とします。

6.　総務部

占術団体との交流
　占術団体として影響力のある組織、日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会及び日本社会にとって意義あることと考え、それぞれ年 1 回程度の交流会を実施する。

①　占術団体との交流　日本占術協会　懇親会
期　　日　令和 7 年 10 月予定（日）
場　　所　北とぴあ　東京都北区王子
出 席 者　当会より理事 4 名出席予定
内　　容　占術団体との交流のため。

②　占術団体との交流　東洋運勢学会　懇親会
期　　日　令和 7 年 12 月予定
場　　所　未定
出 席 者　当会より理事 4 名出席予定
内　　容　占術団体との交流のため。

7.　機関誌部

　会員・友の会会員・他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部及び支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事などを掲載します。「日本易道タイムス増刊号」の記事選定・校正・発刊業務を行います。

①　「日本易道タイムス」
期　　日　令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月（奇数月に発刊）
内　　容　奇数月（隔月）に会員・友の会会員、他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部および支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事などを

掲載します。月運執筆者は５月号より近畿支部、辻田秀零先生から東京支部、健友彩帆先生に交代する予定です。

② 「日本易道タイムス増刊号」（年１回）
期　　日　令和７年４月～令和８年３月（年１回発刊）
場　　所　原書房・鴨書店・中尾書店（販売）　国立国会図書館（寄贈）
内　　容　当会が主催する大学でのシンポジウムや研修会・講演会（大学教授・専門家など）での講義内容を編集し、小冊子として発行する。販売は原書房・鴨書店・中尾書店。国立国会図書館に寄贈。当会の認知度向上と易学・観相学を中心に学術化を推進し社会に普及する。

8.　組織部

会の運営がスムーズに運ぶよう、本部と各理事・支部長・担当者等の連絡や調整を行います。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事を行います。

9.　倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することです。当会に所属する会員が倫理規程に違反する時は、会則に従って審議され処分を受けることになります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

① ホームページ毎月の更新業務及び各欄の見直し、修正など
② 各支部会員のホームページ、名刺など、倫理規程に照らし調査
③ インターネット広告掲載規制と倫理懲戒規定の見直し
④ ホームページ・表示と項目の見直し・管理

10.　認定鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。資格の取得に際しては試験や論文提出の義務があり、それを満たした会員に「入門課程修了証」は授与、「認定鑑定士章」は貸与の決まりがあります。様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で焼納奉告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、昭和 40 年頃は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部「認定鑑定士章」貸与式　及び「入門課程修了証」授与式
期　　日　令和７年５月 12 日（月）
場　　所　明治記念館　かしわ・あやめの間　東京都港区元赤坂
内　　容　入門課程修了証授与者　１名　認定鑑定士章貸与者　４名　計５名
　　＊試験日は東西共に３月 22 日（土）

2. 本部「認定鑑定士章」貸与式　及び「入門課程修了証」授与式
期　　日　令和７年 10 月 14 日（火）
場　　所　真言宗豊山派大本山護国寺桂昌殿　東京都文京区大塚
内　　容　入門課程修了証授与者　５名　認定鑑定士章貸与者　５名　計 10 名
　　＊試験日は東西ともに８月 23 日（土）

以上